

横浜市記者発表資料

令和5年4月18日
議会局秘書広報課

横浜市会インターネット中継システムの復旧について

1 概要

令和5年4月11日（火）に停止をした横浜市会インターネット中継システム（以下、中継システム）は、4月18日（火）13時30分に復旧しましたので、お知らせします。

中継システムの復旧まで、ご不便をおかけいたしましたこと、市民の皆様に深くお詫び申し上げます。

2 確認された不正アクセスの内容

- (1) 市民に公開されていない中継システムの管理用サイトに対する「総当たり攻撃」による管理用ログインID・パスワードの漏洩
- (2) 管理用サイトのファイルアップロード機能を使ったウイルスファイルの設置（バックドアの設置）
- (3) 中継システムサーバーOSのログイン情報の書き換え
- (4) 横浜市会インターネット中継サイトの改ざん

3 不正アクセスによる影響

- (1) 設置されたウイルスファイルは、主にバックドアの設置を目的とするものであったこと、また、一般の利用者がアクセスできない場所への設置であったことから、これによる利用者への直接的な被害は確認されていません。
- (2) 不正アクセスが確認された時点から、中継システムサーバーが外部にアクセスを試みた痕跡はありますが、ファイアウォールにより通信を遮断しており、不正な外部への通信は確認されていません。
- (3) 横浜市会インターネット中継サイトの改ざんについては、横浜市会と関係のないページが複数生成されていることを確認しましたが、現時点で具体的な被害は確認されていません。
- (4) 不正アクセスされたサーバーに個人情報等は格納されておらず、秘匿性の高い情報の漏洩は確認されていません。
- (5) 中継システムは、事業者が管理する外部サーバーで運用しているため、市会ホームページやその他のサービスには影響ありません。なお、当該事業者へは中継システムの管理・運用のみを委託しています。

4 再発防止策

- (1) 中継システムの管理サイトに接続できるユーザーを限定するため、IPアドレスによる制限を実施
- (2) ログインID・パスワード管理の適正化
- (3) 中継システムの管理サイトにアップロードできるファイル種別の制限を実施
- (4) 不正なアクセスに対する監視体制の強化

裏面あり

5 経緯 ※ [] 黒枠囲みは新たに判明した事象

日時	内容
4月5日（水）3:59	中継システムの管理用サイトからID・パスワードが漏洩
同 4:01	管理用サイトに不正なファイルが添付（バックドアの設置）
同 5:00頃	サーバーのOS情報が改ざん
4月9日（日）	中継システムが外部からの大量アクセスを受け始める
4月11日（火）午前	受託事業者が異常を覚知
同 16:00	受託事業者から横浜市に状況報告
同 18:49	中継システムを停止
4月12日（水）18:40	不正アクセスによる中継システムへの侵入の痕跡を確認
4月18日（火）13:30	復旧

6 当該業務について

(1) 受託事業者

株式会社フューチャーイン

名古屋市千種区内山二丁目 6 番 22 号

(2) 委託内容

横浜市会本会議及び各委員会等の審議模様を、インターネット等で生中継及び録画映像を配信するためのシステム及び周辺機器の運用・保守

(3) 中継システムで提供するサービス

- ・本会議や各委員会等の生中継
- ・過去に実施した本会議や各委員会等の録画映像の配信

(4) 不正アクセスされたサーバーに含まれる情報

市会中継映像、市会日程、座席表、質問項目、議員名等 ※個人情報は含まれません

お問合せ先

議会局秘書広報課長 柴垣 涼 Tel 045-671-3079